

建築設備の未来へのイノベーション

～建築設備の技術革新は将来どうなっていくだろう～

募 集 要 項

■課題説明

この 30 年間で建築設備のイノベーションは大きく進みました。新しく令和を迎えた今、さらなる建築設備の技術革新が求められています。未来ある若い皆様方が「未来へのイノベーション」を想造してみてください。

このコンペでは縁の下の力持ちであるエンジニアリングの進化を大胆に予測し、30 年後の 2050 年の社会を想像してもらいたい。なお、エンジニアリングは広く捉えていただいて構わない。エネルギーやインターネットなどの進化が社会を変えつつある現在から見て、30 年後の諸君が活躍する社会はどんな姿だろうか。

■応募資格

- ・応募時に、愛知県・岐阜県・三重県・静岡県の大学（大学院も含む）、高等専門学校、高等学校、専門学校に在学中であること。
- ・応募は個人でもチームの作品でも可とするが、一人あたり 1 点の応募に限る。

■提出締切

2020 年 8 月 31 日（月）消印有効

- ・郵便、宅配便などを使って送付。
- ・提出締め切り日の消印有効とする。
- ・直接持参による提出は受け付けない。（締切後、受領確認のメールを代表者へ送付します。9 月 15 日を過ぎても通知が届かない場合は、提出先の電話番号へ確認してください。）

■提出先

〒460-0003 名古屋市中区錦 1-7-13（山田ビル）
一般社団法人 建築設備技術者協会中部支部
学生コンペ係
電話：052-253-7837

■提出作品の書式等と提出方法

- ・図面（縮尺自由）、ドローイング、模型写真、文章など、自分の提案を自由な表現手法で示したものを A3 版用紙 1 枚（片面横使い）におさめ、提出。
- ・ケント紙あるいはそれに類する厚紙とし、表現は鉛筆、インキング、着色、写真貼付、プリントアウトなどいずれでも可とする。ただし、パネル化しての提出は不可。
- ・提出作品には、応募者の所属や氏名等がわかる内容を表面には一切記入しないこと。
- ・別途、ホームページにアップされている所定の応募用紙に、必要事項（氏名、自宅住所、電話番号、メールアドレス学校名など）を記入して、作品の裏面に貼り付けること。
- ・作品は折り曲げずに送付すること。

- ・応募作品は未発表のものに限る。学校の課題として制作し、学校内だけで公表されたものは、未発表作品として扱う。
- ・応募作品は返却しない。必要な場合は予め複製を作っておくこと。
- ・以上の各点が守られていない作品は審査対象としない。

■審査員

審査委員長

奥宮 正哉（名古屋大学 名誉教授）

審査員

村上 正継（建築設備技術者協会 中部支部 支部長）

関林 憲之（建築設備技術者協会 中部支部副支部長）

黒田 慎二（建築設備技術者協会 中部支部副支部長）

河村 英之（建築設備技術者協会 中部支部 理事）

久米 守（建築設備技術者協会 中部支部 理事）

伊藤 弘正（建築設備技術者協会 中部支部 理事）

■賞

最優秀賞：1点 奨学金 5 万円

優 秀 賞：2点 奨学金 3 万円

佳 作：数点 奨学金 1 万円

■審査結果の公表など

- ・厳正に審査を行い、入賞者への郵送及びホームページ上で審査結果を公表する予定。
- ・受賞作品は、2020 年 11 月 11 日（水）に予定されている 30 周年記念式典で展示及び表彰を予定。
- ・30 周年記念誌に掲載を予定。

■その他の注意事項

- ・作品の著作権は応募者にあるものとするが、入選作品については広報用の使用権を当協会に帰属するものとする。
- ・上記以外の事項に関しては応募者自らが判断することとし、電話等での問い合わせには応じない。

建築設備の未来へのイノベーション

～建築設備の技術革新は将来どうなっていくだろう～

応募用紙

<p>氏名・年齢 ※チームの場合は全員の 氏名・年齢を記載</p>	<p>(代表者)</p> <p>(歳)</p> <hr/> <p>(歳)</p> <hr/> <p>(歳)</p> <hr/> <p>(歳)</p>
<p>代表者 住所・連絡先 電話 メールアドレス</p>	
<p>所属 学校名 学科又はコース 学年 ※応募者全員について記載</p>	
<p>作品に込めた思い * 30周年記念誌に、作品と共 に掲載予定です。 必ず記載ください。</p>	